

SHABERAKU

# 喋楽苦

瀬戸内 小豆島で、映画人による好き放題の爆笑トーク!

2017.9.23.Sat 開場 12:45 開演 13:45 R12指定

GUEST

Lily Franky



(C) HIROSHI NAKA

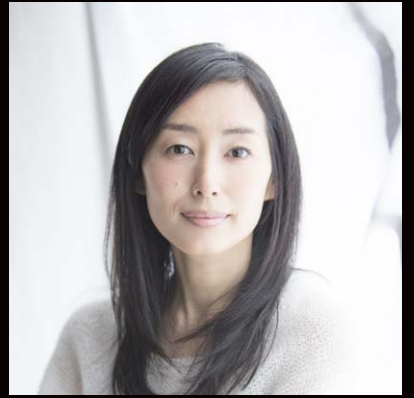
COORDINATOR

Ryosuke Hashiguchi



GUEST

Tae Kimura



映画監督

橋口亮輔

イラストレーター、作家、俳優など

リリー・フランキー

女優

木村多江

会場 土庄町立中央公民館

香川県小豆郡土庄町甲620番地 TEL 0879・62・7013

チケット販売開始 6月1日(木)

料金 前売券 3000円(税込)  
前売券・DVD付5500円(税込)

前回は「喋楽苦」が好評につきDVD化決定! (定価3024円税込) ※DVDは当日引換。  
当日券 3800円(税込) 満席の場合、当日券の発売はありません。

※全てのチケットに、映画村入村券付(使用期限 9月23日(土)~10月1日(日))  
※全席自由

販売箇所 コンビニチケット端末機「JTBチケット」

セブン・イレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルKサンクス、ミニストップ  
土庄港観光センター

香川県小豆郡土庄町甲6194・10  
TEL 0879・62・1666

オリーブナビ

香川県小豆郡小豆島町西村甲1896・1  
TEL 0879・82・7007

二十四の瞳映画村

香川県小豆郡小豆島町田浦  
TEL 0879・82・2455

主催 二十四の瞳映画村

お問合せ TEL 0879・82・2455

二十四の瞳映画村 Produce  
喋楽苦 SHABERAKU



映画村開村30年記念

SHABERAKU

# 喋楽苦2

30th Anniversary of Shodoshima Movie Studio

好評につき、小豆島で映画人のトークイベント『喋楽苦』第二弾が開催決定！  
 コーディネーターの映画監督橋口亮輔さんは、木下恵介生誕100年記念に「二十四の瞳ブルーレイ版」の特典映像のため、小豆島にお越しになり、島の美しさに魅了されました。現在、二十四の瞳映画村HPにエッセイ『まっすく』を連載中。また、前回に引き続き超多忙のリリー・フランキーさんも調整に調整を重ねて再来島。そして今回は、小豆島でも撮影があった映画『パースデーカード』（2016年公開）に出演の木村多江さんをお招きします。  
 出演の木村多江さんをお招きします。  
 普段聞くことのできない映画人の面白おかしい、好き放題のフリートークを是非会場でお愉しみてください。

## 橋口亮輔

1962年生まれ。長崎県出身。

92年、初の劇場公開映画『二十才の微熱』は、劇場記録を塗り替える大ヒット記録。二作目の『渚のシンドバッド』（95）は、ロッテルダム国際映画祭グランプリ他、数々の賞に輝いた。人とのつながりを求めて子供を作ろうとする女性とゲイカップルの姿を描いた3作目『ハッシュシュ』（02）は、第54回カンヌ国際映画祭監督週間正式招待され、世界69ヶ国以上の国で公開国内でも、文化庁優秀映画大賞をはじめ数々の賞を受賞。6年振りの新作となった『ぐるりのこと』（08）は、女優・木村多江に数多くの女優賞を、リリー・フランキーには新人賞をもたらした。その演出力が高く評価された。7年ぶりの長編となった『恋人たち』（15）は、第89回キネマ旬報ベスト・テン第1位を獲得したほか、数多くの映画賞に輝いた。

## リリー・フランキー

1963年生まれ。福岡県出身。イラスト、文筆俳優など幅広く活躍。小説『東京タワー』オカンとボクと、時々、オトン』は230万部超のベストセラーとなり、06年本屋大賞を受賞。俳優としては『ぐるりのこと』（08）橋口亮輔監督で、第51回ブルーリボン賞新人賞を受賞。近年は、『野火』（15）塚本晋也監督、『海よりもまだ深く』（16）是枝裕和監督、『SCOP!』（16）大根仁監督など話題作に次々と出演。16年、第40回日本アカデミー賞、第9回ブルーリボン賞でそれぞれ優秀助演男優賞を受賞。今後も、主演作『茶』（吉村芳之監督）、『パリエクトレポリーション』（松本准平監督）など複数作品が待機中。

## 木村多江

1971年生まれ。舞台の活動を経て、96年ドラマデビュー。初主演映画『ぐるりのこと』で第32回日本アカデミー賞最優秀主演女優賞を受賞。近年の出演作は映画『RANMARU 神の舌を持つ男』、『パースデーカード』など、他数多くの映画、ドラマで活躍中。  
 2017年には映画『望郷』、『ユリゴコロ』、『あ、荒野』、日台合作映画『おもてなし(仮題)』の公開も控えている。

※当日、DVD収録のため客席に収録カメラが入ります。会場内、客席の撮影もさせていただきますので、予めご了承ください。  
 また、開演後の途中入退場は出来ません。  
 尚、このイベントはR12指定とさせていただきます。

前回2014年開催の『喋楽苦』がDVDに！9月23日発売！6月1日より先行予約、受付開始！映画『二十四の瞳』製作60年を記念し、作品の舞台である小豆島にて開催された豪華メンバーによる記念トークショー。木下恵介監督による歴史的な名作『二十四の瞳』への愛、日本映画のこと、ジブリのこと、喜怒哀楽が満載！このメンバーで面白くないはずがない！  
 出演：橋口亮輔、リリー・フランキー、鈴木敏夫（スタジオジブリ代表取締役プロデューサー） 定価：3,024円（税込）

連動企画

9.23.Sat - 10.1.Sun

無料  
上映

## 橋口監督『恋人たち』を期間限定で記念上映！

上映場所 二十四の瞳映画村 ギャラリー松竹座映画館

香川県小豆郡小豆島町田浦 TEL 0879-82-2455

上映時間 ①11:50 ②14:20

無料上映 映画村入村は別途必要

『ぐるりのこと。』から7年。

橋口亮輔 脚本・監督作品 2015年公開

数々の映画賞を受賞した話題作です。

それでも人は、生きていく

今を生きるすべての人に贈る  
絶望と再生の物語

【キャスト】

篠原篤 成嶋瞳子 池田良

安藤玉恵 黒田大輔 山中崇 内田慈 山中聰

リリー・フランキー 木野花 光石研

### Story

東京の都心部に張り巡らされた高速道路の下。アッシン（篠原篤）が橋梁のコンクリートに耳をびたりとつけ、ハンマーでノックしている。機械よりも正確な聴力を持つ彼の仕事は、ノック音の響きで破損場所を探し当てる橋梁点検。健康保険料も支払えないほどに貧しい生活を送る彼には、数年前に愛する妻を通り魔殺人事件で失ったという、つらく重い過去がある。郊外に住む瞳子（成嶋瞳子）は自分に関心をもたない夫と、そりが合わない姉と3人で暮らしている。同じ弁当屋に勤めるパート仲間と共に皇族の付き合いをすること、小説や漫画を描いたりすることだけが楽しみだ。ある日パート先でやってくる取引先の男とびよんなことから親しくなり、瞳子の平凡な毎日は刺激に満ちたものとなる。  
 企業を対象にした弁護士事務所を務める四ノ宮（池田良）は、エリートである自分が他者より優れていることに疑いをもたない完璧主義者。高級マンションで一緒に暮らす同性の恋人への態度も、常に威圧的だ。そんな彼には学生時代から秘かに想いを寄せている男友だちがいるが、ささいな出来事がきっかけで誤解を招いてしまう。  
 それぞれの“恋人たち”は、失ってはじめて「当たり前の日々」のかけがえのなさに気づいていく――。



© 松竹ブロードキャスティング/アーク・フィルムズ

■第89回（2015年）キネマ旬報ベスト・テン  
 日本映画ベスト・テン第1位！監督賞（橋口亮輔）、  
 脚本賞（橋口亮輔）、新人男優賞（篠原篤）と  
 4冠達成！！

■その他、多数の映画賞受賞！

・第70回 毎日映画コンクール 日本映画大賞、録音賞

・第58回 ブルーリボン賞 監督賞

・第39回 日本アカデミー賞 新人俳優賞（篠原篤）

・第37回 ヨコハマ映画祭 監督賞、助演男優賞（光石研）、

日本映画ベストテン第2位

・第30回 高崎映画祭 最優秀監督賞、最優秀助演男優賞

（黒田大輔）、優秀新進俳優賞（篠原篤、成嶋瞳子、池田良）

・第12回 おおさかシネマフェスティバル 作品賞

日本映画ベストテン第1位、脚本賞

・第13回 シネマ夢倶楽部 表彰 ベストシネマ賞第3位

・第16回 ラス・バルマス・デ・グラン・カナリア国際映画祭

銀賞（スペイン）